

タイトル

## 外国人従業員の安全衛生教育に関するアンケート（お願い）

メッセージ

本調査は、工場や建設現場、倉庫や配送センターなどの職場や作業場における、外国人従業員に対する安全衛生教育に関して、安全衛生教育の担当者や責任者の方を対象としたWebアンケート調査です。

日本の外国人労働者数は、2019年10月末で過去最高の165万8,804人で、2016年10月末に100万人を突破し、以後毎年20万人弱の増加が続いています。しかしながら、日本の外国人労働者の受け入れは、これまで高度人材の積極的受け入れと技能実習及び資格外活動（留学）による非熟練労働市場への受け入れによって労働不足を補ってきたため、様々な課題を抱えています。近年、日本語能力が不十分な外国人労働者の労働災害の増加も報告されています。外国人従業員の安全衛生教育のための翻訳教材はあるものの、日々の職場や作業場において外国人従業員に対してどのような安全衛生教育が行われているのか、またどのような課題があるのかについては明らかになっていません。そこで、本調査では外国人従業員の安全衛生教育を担当されている方にご回答いただくことで、現場において外国人従業員の安全衛生教育の効果を高めるための手がかりを提示したいと考えております。

尚、回答していただく時点で、複数の職場や作業場の安全衛生教育を担当している方は、現在最も長い時間働いている職場や作業場を一つ選択し、その職場や作業場での安全衛生教育についてお答えください。

### ■ 回答の要領

- この調査票は、「設問」「フェイスシート」からなっています。
- 回答時間は、約10分程度を要します。  
なお、回答を中断、再開することはできません。最後まで全設問についてご回答ください。
- 回答は統計的に処理されますので、あなたの回答が個人的に処理されるようなことはありません。
- 社会的な善し悪しや、こうあるべきかどうかを尋ねているものではありませんので、普段のご自身のお考えでご回答ください。
- あなたの回答を第三者が閲覧したり、研究以外の目的で用いることは絶対にありませんので、率直にご回答ください。

尚、ご回答いただいた中から、先着300名様にAmazonギフト券500円分（デジタルギフト券番号）を進呈いたします。回答後に自動的に表示されるページから、ご連絡先をご送信ください。

### ■ お問い合わせ先

メールアドレス：hogura@tokubetu.or.jp  
担当：（一財）中小建設業特別教育協会 小椋英樹

著作権法により、調査ページの項目の全部または一部の複製はご遠慮ください。

島田 徳子（武蔵野大学）  
株式会社ランウェル 関根雅泰  
ランフォレスト合同会社 林博之  
（一財）中小建設業特別教育協会  
（一社）安全衛生マネジメント協会

はじめに、あなたのお仕事や会社についてお聞きします。

### Q1.

あなたが所属する会社の規模（従業員数）はどれくらいですか。あてはまるものを一つ選んでください。

\*

1. 5名未満
2. 5名以上30名未満
3. 30名以上100名未満
4. 100名以上300名未満
5. 300名以上1000名未満
6. 1000名以上

Q2. あなたの現在の仕事の業種について、あてはまるものを一つ選んでください。

\*

1. 農林漁業
2. 鉱業
3. 建設業
4. 製造業
5. 電気・ガス・熱供給・水道業
6. 情報通信業
7. 運輸業、郵便業
8. 卸売業、小売業
9. 金融・保険業
10. 不動産業、物品賃貸業
11. 飲食・宿泊業
12. 医療・福祉
13. 教育・学習支援
14. 学術研究、専門・技術サービス業
15. その他サービス業
16. 公務
17. その他

**Q3.** あなたは、今の会社に就職して何年目ですか。

\*

(半角数字)

**Q4.** あなたの現在の役職として、もっとも近いものを一つ選んでください。

\*

1. 経営層・役員クラス
2. 部長クラス
3. 課長クラス
4. 係長・主任クラス
5. 一般社員クラス
6. その他専門職・特別職
7. その他

**Q5.** あなたは、安全衛生教育の担当者になられて何年目ですか。

\*

年  
目

(半角数字)

**あなたの会社の外国人従業員についておうかがいします。**

**Q6.** あなたの会社で外国人従業員の雇用を始めてからの年数はどのくらいですか。

\*

1. 1年未満
2. 1～3年

- 3. 4～5年
- 4. 6年以上
- 5. わからない

**Q7.** あなたの会社の外国人従業員の数は何人ですか。

\*  
人

(半角数字)

**Q8.** あなたの会社の外国人従業員の在留資格で、あてはまるものをすべて選んでください。

\* (複数選択)

- 1. 専門的・技術的分野の在留資格
- 2. 特定活動
- 3. 技能実習
- 4. 資格外活動うち留学
- 5. 身分に基づく在留資格
- 6. わからない

### Q9.

あなたの現在の職場や作業場の外国人従業員の構成比率について、あてはまるものを一つ選んでください。

\*

1. 10%未満
2. 10%以上20%未満
3. 20%以上30%未満
4. 30%以上40%未満
5. 40%以上50%未満
6. 50%以上60%未満
7. 60%以上70%未満
8. 70%以上80%未満
9. 80%以上90%未満
10. 90%以上

### Q10.

あなたの現在の職場や作業場で外国人従業員を採用するときの能力や基準について、あてはまるものをすべて選んでください。

\* (複数選択)

1. 日本語能力
2. コミュニケーション力
3. 業務遂行力（経歴と見込）
4. 挨拶ができるなど、ビジネスマナーや基本的態度に関すること
5. 仕事に取り組む姿勢など
6. 特にない
7. その他

### Q11.

あなたの現在の職場や作業場で外国人従業員を採用するときに目安としている日本語能力レベルについて、最も近いものを一つ選んでください。

\*

1. ごく簡単な応答ができる
2. 日常生活に必要な基本的やりとりができる
3. 身近な話題で説明ができる
4. 意見とその根拠が言える
5. 社会的な話題について流暢に明快にやりとりができる

**あなたの職場や作業場での外国人従業員に対する安全衛生教育についてお聞きします。**

### Q12.

あなたの職場や作業場に外国人従業員が新しく参入してきた時の、安全衛生教育についておうかがいします。以下のそれぞれの項目について、もっともあてはまるものを一つ選んでください。

\*

- |           |            |           |         |          |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

外国人の安全衛生教育では、安全衛生教育の目的や重要性について、無事故・無災害で仕事をするためには、各人が主体的に職場や作業場を安全な状態に保ち、安全な行動を徹底する必要があることを伝えている。

外国人の安全衛生教育では、外国人従業員の特性や能力について考慮し、日本人従業員とは異なる学習内容が用意されている。

外国人の安全衛生教育では、外国人従業員の日本語能力に応じて、通訳者を手配したり、テキストや配布資料の一部を翻訳したり、何らかの言語面のサポートをしている。

外国人の安全衛生教育のために、母語別の教材（テキストや映像教材など）を独自に作成し使用している。

外国人の安全衛生教育の内容の検討や、教育の実施において、外国人社員がその業務の担当

者として積極的に関わっている。

外国人従業員の特性や能力の点から、安全衛生教育の内容を、職場や作業場での診断やモニタリングの結果をもとに、定期的に見直し改善している。

### Q13.

あなたの職場や作業場において、外国人従業員が配属された後の安全衛生教育について、おうかがいします。以下のそれぞれの項目について、もっともあてはまるものを一つ選んでください。

\*

- | 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

職場や作業場において、安全に作業を進めるための作業手順を作成する時、外国人従業員の特性や能力について考慮したり配慮したりして作成している。

職場や作業場において、作業方法の改善を行う時、外国人従業員の特性や能力について考慮したり配慮したりして、作業をより安全に、よい品物を、より早く、より安くすることができないか検討している。

職場や作業場において、人員を配置する時に、作業の種類・形態・質・量・条件を正しく判断し、外国人従業員の出身国や価値観、日本人従業員や他の外国人従業員との人間関係などを考慮したり配慮したりして、作業が円滑に進むように配置している。

外国人を指導・教育する担当者は、業務の流れを細かく分解して、一つ一つ着実に教えている。

外国人を指導・教育する担当者は、何をどうすべきか、どのような行動が望ましいか、正しいやり方について、その目的や意味を5W1H方式で具体的かつ明確に伝えている。

- | 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

外国人を指導・教育する担当者は、教えたあとに、質問したり実際にやらせてみたりして、正しく理解できているか確認している

外国人を指導・教育する担当者は、日本語の問題で正しく理解していないことがわかったら、母語で説明できる他の従業員に通訳してもらうなど、協力を求める。

外国人を指導・教育する担当者は、教えなければならない複数の業務を、段階的に難易度が上がるような順番で教えている。

外国人を指導・教育する担当者は、外国人従業員の望ましい行動について、言葉に出して認めたりほめたりしている。

外国人を指導・教育する担当者は、外国人従業員に教えたり指導したりする時に、「メモを



とる」という習慣を身につけさせている。

- |           |            |           |         |          |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

外国人を指導・教育する担当者は、外国人従業員がやってはいけない行動を何度も繰り返した時や、やるべき行動をいつまでもやらない時、感情的にならないで、望ましくない行動について注意している。

外国人を指導・教育する担当者は、外国人従業員がやってはいけない行動を何度も繰り返した時や、やるべき行動をいつまでもやらない時、正しいやり方を伝えてやってみせている。

外国人を指導・教育する担当者は、外国人従業員がやってはいけない行動を何度も繰り返した時や、やるべき行動をいつまでもやらない時、正しいやり方をやる目的や意味を具体的に伝えている。

外国人を指導・教育する担当者は、各人の職務内容や責任範囲を明確に決め、本人に伝えている。

外国人を指導・教育する担当者は、雑用や他部署の応援など、現場の状況に応じて通常の職務内容と異なる業務も担当して欲しいと考えている場合は、契約時の職務記述書（ジョブリスクリプション）にその内容を記載している。

- |           |            |           |         |          |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

外国人を指導・教育する担当者は、職場や作業場の安全衛生について、他の外国人従業員や日本人従業員と、相互確認や相互支援を行うように指導している。

外国人を指導・教育する担当者は、安全衛生に関する基本的な日本語（表示・標識に使用される言葉、事故の型や疾病、危険有害要因の名称など）について、外国人従業員が耳で聞いても目で見てわかるように教えている。

外国人を指導・教育する担当者は、あいまいな日本語の表現（なるべく早く、ちゃんとなど）を使わないで、数字や日時などを具体的に伝えるようにしている。

外国人を指導・教育する担当者は、カタカナ英語や、擬態語（きびきび、ぐずぐずなど）や、擬音語（わいわい、ざわざわなど）をできるだけ使わないようにしている。

外国人を指導・教育する担当者は、文の終わりをあいまいにしたり、相手の察しを期待したりしないで、日本人と話すときよりも直接的に話すようにしている。

- |           |            |           |         |          |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

あなたの職場や作業場では、やるべき行動とやってはいけない行動を、イラストや写真などでわかりやすく示している。

あなたの職場や作業場では、作業手順を、イラストや写真などでわかりやすく示している。

あなたの職場や作業場では、勤務開始前の身だしなみ（作業服や保護具）や、持ち物の確認を行うために、イラストや写真で完成した状態を示している。

あなたの職場や作業場では、作業場の整理整頓や、部品や道具の配置を示すために、イラストや写真で整理整頓した状態を示している。

あなたの職場や作業場では、安全通路などをわかりやすく示すために、番号や色分け、床に印をつけるなど、言葉や文字に頼らない視覚的支援が行われている。

- |           |            |           |         |          |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

あなたの職場や作業場では、ポスターの掲示や案内板などの設置について、ルールや手続きがあり、そのルールに従って古いポスターや案内板などは撤去されている。

## Q14.

あなたの職場や作業場の外国人従業員の安全衛生についての理解力や実践の状況についておうかがいします。

以下のそれぞれの項目について、もっともあてはまるものを一つ選んでください。

\*

- | 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

あなたの職場や作業場では、外国人従業員の日本語能力が不十分なため、安全教育が十分にできない。

あなたの職場や作業場では、外国人従業員の日本語能力が不十分なため、安全指示が伝わらない。

あなたの職場や作業場では、外国人従業員の日本語能力が不十分なため、専門用語が理解できない。

あなたの職場や作業場では、外国人従業員の日本語能力が不十分なため、安全標識・掲示物が理解できない。

あなたの職場や作業場では、外国人従業員は、国民性や慣習などの違いにより、日本の職場でのルールを十分に守ることができない。

あなたの職場や作業場では、外国人従業員に対する安全衛生教育や指導の負担が大きい。

あなたの職場や作業場では、外国人従業員特有の労働災害が起きている。

## Q15.

あなたの職場や作業場における、外国人従業員とのコミュニケーションについて、おうかがいします。以下のそれぞれの項目について、もっともあてはまるものを一つ選んでください。

\*

- | 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

外国人を指導・教育する担当者は、日本語で外国人従業員に積極的に自分から挨拶をしたり、意識的に声かけをしている。

外国人を指導・教育する担当者は、外国人従業員の母語やその従業員が理解できる日本語以外の言語で、積極的に自分から挨拶をしたり、意識的に声かけをしている。

あなたの職場や作業場では、外国人従業員と日本人従業員と一緒に食事したり、休憩中におしゃべりをしたりしている。

あなたの職場や作業場では、業務時間以外にも、外国人従業員と日本人従業員が交流する機会（飲み会や、サークル活動、社内・社外のコミュニティ活動や行事への参加など）を設けている。

外国人を指導・教育する担当者は、外国人従業員に対して、国や民族の社会や文化、習慣や価値観などについて質問している。

- | 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

外国人を指導・教育する担当者は、外国人従業員に対して、日本の社会や文化、習慣や価値観などについて説明している。

外国人を指導・教育する担当者は、作業現場や職場でコミュニケーション上の問題が生じた時、外国人従業員の考えや気持ちを聞いたり、どう行動すべきだったかを教えている。

次に、あなたの職場や作業場の状況についてお聞きします。

## Q16.

あなたの職場や作業場の雰囲気について、おうかがいします。以下のそれぞれの項目について、もっともあてはまるものを一つ選んでください。

\*

- | 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

あなたの作業場や職場では、仕事上の役割だけでなく、個々人の性格や人柄も大切にされている。

あなたの作業場や職場では、メンバー一人一人の違いが尊重されている。

あなたの作業場や職場では、すべての人に公正に成長のチャンスが与えられている。

あなたの作業場や職場では、公平公正な人材登用が行なわれている。

あなたの作業場や職場では、異なる視点を大事にする文化がある。

- | 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

あなたの作業場や職場では、従業員同士が新しいアイデアや成果につなげるためにお互いに協力しあっている。

あなたの作業場や職場では、同じ働きをした人は、その分だけ報酬で報われている。

あなたの作業場や職場では、従業員が不平や不満を、リスクを負わずに訴える方法がある。

## Q17.

あなたの職場や作業場の現在の様子について、おうかがいします。以下のそれぞれの項目について、もっともあてはまるものを一つ選んでください。

\*

- | 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

あなたの職場や作業場では、直近、与えられた目標を十分に達成している。

あなたの職場や作業場では、従業員一人当たりの労働時間や残業時間の増加や、休暇取得数の減少が見られる。

あなたの職場や作業場では、従業員の自発的な離職が増加している。

あなたの職場や作業場では、従業員の働きがいや意欲が低下している。

あなたの職場や作業場では、業務プロセスの見直しできていない。

- | 1.        | 2.         | 3.        | 4.      | 5.       |
|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 全くあてはまらない | あまりあてはまらない | どちらともいえない | ややあてはまる | とてもあてはまる |

あなたの職場や作業場では、省力化・合理化投資（機械化、自動化、ITやAIの活用等）ができていない。

あなたの職場や作業場では、新規の人材獲得が困難になっている。

あなたの職場や作業場では、従業員の能力開発の機会が減少している。

あなたの職場や作業場では、労働災害や事故発生の頻度が増加している。

次に、外国人従業員と共に働くことについてあなた自身のお考えをお聞きします。



## Q18.

あなたの現在の職場や作業場で、外国人従業員と共に働くことについて、あなたのお考えや経験をお聞きます。以下のそれぞれの項目について、もっともあてはまるものを一つ選んでください。

\*

- | 1.           | 2.            | 3.            | 4.         | 5.          |
|--------------|---------------|---------------|------------|-------------|
| 全くそう思わ<br>ない | あまりそう思<br>わない | どちらともい<br>えない | ややそう思<br>う | とてもそう思<br>う |

相手からして欲しいことや、して欲しくないことは、文化に関係なく日本人従業員も外国人従業員も同じである。

文化的な違いに注意を払うより、外国人従業員は人間として同じと考える方が、一緒に働く上でうまくいく。

問題解決の仕方において、外国人従業員には文化的に異なる点があると気づいたことがある。

自己主張の仕方において、外国人従業員は日本人従業員と比べて洗練されていない。

感情表現の仕方において、外国人従業員は日本人従業員と比べて周囲の人達への配慮が足りない。

- | 1.           | 2.            | 3.            | 4.         | 5.          |
|--------------|---------------|---------------|------------|-------------|
| 全くそう思わ<br>ない | あまりそう思<br>わない | どちらともい<br>えない | ややそう思<br>う | とてもそう思<br>う |

礼儀にかなった行動をとるための判断基準は、外国人従業員にとっても日本人従業員にとっても同じである。

外国人従業員は日本語で意思疎通できても、外国人として意識する。

私は、外国人従業員と他の従業員との間に立って、双方が分かり合えるよう文化的なことを解説していることがある。

外国人従業員は、日本のことを学びに来たのだから、自分の文化での物事のやり方はこうであるというふうには言わない方がいい。

外国人従業員と接するときは、必要に応じて、日本人従業員と接するときとは異なる行動をとることができる。



最後に、あなた自身についてお聞きします。

**Q19.** あなたの出身国・地域をお答えください。

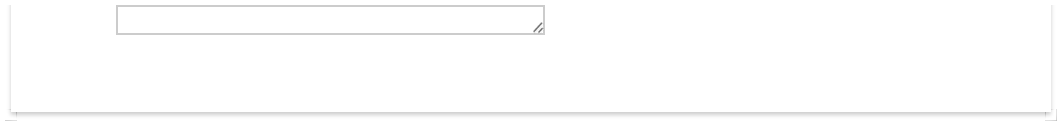
\*

1. 日本
2. 中国
3. 韓国
4. 台湾
5. ベトナム
6. フィリピン
7. ブラジル
8. ネパール
9. 米国
10. インドネシア
11. タイ
12. ミャンマー
13. その他

**Q20.** あなたの母語をお答えください。

\*

1. 日本語
2. 中国語
3. 韓国語
4. ベトナム語
5. 英語
6. ポルトガル語
7. インドネシア語
8. その他



## Q21.

Q20で日本語以外の母語を選択した方にお聞きます。あなたの日本語のレベルについて、取得している資格をすべて選んでください。

(複数選択)

1. 日本語能力試験 (JLPT) N1
2. 日本語能力試験 (JLPT) N2
3. 日本語能力試験 (JLPT) N3
4. 日本語能力試験 (JLPT) N4
5. 日本語能力試験 (JLPT) N5
6. BJT ビジネス日本語能力テスト(BJT) J1+
7. BJT ビジネス日本語能力テスト(BJT) J1
8. BJT ビジネス日本語能力テスト(BJT) J2
9. BJT ビジネス日本語能力テスト(BJT) J3
10. BJT ビジネス日本語能力テスト(BJT) J4
11. BJT ビジネス日本語能力テスト(BJT) J5

## Q22.

あなたの英語能力について、お答えください。取得していない、わからない場合は、空欄で結構です。

TOEIC

 点

(半角数字)

TOEFL

 点

(半角数字)

その他

### Q23.

あなたの生活圏内（職場や居住地など）で、外国人との会話の頻度はどのくらいありますか。

\*

1. ほとんど会話しな
2. 年に数回
3. 月に1～2回
4. 週に1～2回
5. ほとんど毎日

### Q24.

あなたは外国人と以下のようなつき合いがありますか。あてはまるものをすべて選んでください（過去の経験も含む）。

\* (複数選択)

1. 一緒に働いている（働いていた）
2. 学校で一緒に勉強している（していた）
3. 友人としてつき合っている（つき合っていた）
4. 自分または親せきが、外国人と結婚して日本に住んでいる（住んでいた）
5. 国際交流のグループで一緒に活動している（していた）
6. その他のグループや地域活動と一緒に参加している（していた）
7. 外国人とあいさつ程度のつき合いはある（あった）
8. 外国人の知り合いはいないし、つき合ったこともない

### Q25.

あなたの生活圏内（職場や居住地など）に外国人が増えると、どのような影響があると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

\*（複数選択）

1. 外国語を学ぶ機会が増える
2. 外国の文化・風習に触れる機会が増える
3. 日本固有の文化がそなわれる
4. 日本人の単一性が失われる
5. 社会に多様性が生まれる
6. 地域性がそなわれる
7. 過疎地の活性化につながる
8. 異文化に対する偏見が強くなる
9. 異文化に対する偏見が弱くなる
10. 国際平和につながる
11. 国際情勢への関心が高まる
12. 治安・風紀が乱れる
13. 一定の職業における労働力が補充される
14. 住民の雇用機会が奪われる
15. 教育・福祉・住宅などの受け入れ整備のために税金からの負担が増す
16. 特に影響はない
17. わからない
18. その他

**Q26.** 外国人従業員に対する安全衛生教育について、不安や課題、ご意見やお考えがありましたら、自由にお聞かせください。

0文字

基本情報



Q. 性別

男性

回答を必須にする

女性

Q. 年齢

選択してください

回答を必須にする

Q. 都道府県

選択してください

回答を必須にする

Q. 市区町村

選択してください

回答を必須にする

これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。  
自動的にAmazonギフト券進呈ページに移動します。  
ボタン操作をせずにそのままお待ちください。